Infectious Diseases JAPAN Weekly Report Diseases JAPAN Diseases JAPAN

2014年第8週(2月17日~2月23日): 通巻第16巻第8号

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省/国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます



P.2-5

<第8週>

インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向



< 2013年第48週~2014年第8週の麻疹発生状況> 2014年第1~8週の累積報告数は119例であり、昨年同時期の3.3 倍である



麻疹ウイルス 2013~2014年



フィリピン渡航者からの麻疹ウイルス遺伝子型B3の検出 - 川崎市



< 今週は該当記事はありません >



感染症の話 P.14 < 今週はお休みです >



読者のコーナー < 今週は該当記事は ありません >



グラフ総覧(8週) P.15-21



8週のデータ P.22-35





発生動向総覧

< 第8週コメント > 2月26日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。 それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核355例

3類感染症

細菌性赤痢1例 菌種: S. sonnei(D群)_感染地域:千葉県

腸管出血性大腸菌感染症6例(有症者6例、うちHUS なし)

感染地域:国内6例

国内の感染地域:福岡県2例、茨城県1例、東京都1例、三重県

1例、不明1例

年齢群:1歳(1例)、2歳(1例)、10代(2例)、20代(1例)、50代

(1例)

血清型·毒素型: O157 VT1·VT2(4例) O157 VT2(2例)

累積報告数:54例(有症者38例、うちHUS3例.死亡なし)

4類感染症

E型肝炎2例 感染地域(感染源):沖縄県1例(不明)、国内(都道府県不明)1例

(不明)

A型肝炎15例 感染地域: 宮城県3例、大阪府3例、山形県1例、長野県1例、和歌

山県1例、山口県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例、国内

(都道府県不明)2例、国内(都道府県不明)韓国1例

つつが虫病2例 感染地域:宮崎県1例、鹿児島県1例

デング熱3例 感染地域: インドネシア3例

日本紅斑熱3例 感染地域:長崎県2例、島根県1例

マラリア2例 熱帯熱2例 感染地域:カメルーン1例、ウガンダ1例

レジオネラ症21例(肺炎型19例、無症状病原体保有者2例)

感染地域:愛知県2例、三重県2例、熊本県2例、宮城県1例、秋田

県1例、栃木県1例、埼玉県1例、千葉県1例、神奈川県 1例、富山県1例、静岡県1例、京都府1例、大阪府1例、

宮崎県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)3例

年齢群:40代(3例) 50代(2例.うち1例死亡) 60代(3例) 70代

(5例) 80代(8例)

5類感染症

アメーバ赤痢10例(腸管アメーバ症9例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域:北海道1例、茨城県1例、神奈川県1例、兵庫県1例、国内(都道府県不明)2例、ハワイ1例、フィリピン1例、東

ティモール/ハイチ1例、国内・国外不明1例

感染経路:性的接触2例(異性間2例),経口感染4例、不明4例

ウイルス性肝炎2例

B型2例__感染経路:性的接触1例(異性間),不明1例

急性脳炎2例

麻しんウイルス1例__年齢群:30代

病原体不明1例 年齢群:6歳

クロイツフェルト・ヤコブ病3例

孤発性プリオン病古典型2例

遺伝性プリオン病ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病

1例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例

年齢群:70代(1例),80代(2例)

後天性免疫不全症候群15例(AIDS 5例、無症候10例)

感染地域: 国内13例、国外(国不明)1例、国内・国外不明1例

感染経路:性的接触14例(異性間1例、同性間13例)、不明1例

侵襲性インフルエンザ菌感染症1例(菌検出検体:血液)

年齢群:50代

侵襲性肺炎球菌感染症20例(菌検出検体:血液14例、血液・髄液4例、髄液2例)

年齡群:0歳(1例),1歳(1例),2歳(1例),5歳(1例),30代(1例)

50代(2例) 60代(5例) 70代(4例) 80代(4例)

梅毒16例(早期顕症1期3例、早期顕症11期3例、晚期顕症1例、無症候9例)

破傷風1例

年齢群:80代

風しん12例(検査診断例7例、臨床診断例5例)

感染地域:東京都2例、福島県1例、茨城県1例、千葉県1例、神奈川県1例、国内(都道府県不明)4例、国内・国外不明 2例

年齢群:1歳(1例) 2歳(1例) 4歳(1例) 5~9歳(2例) 20~24歳(4例) 25~29歳(1例) 40代(2例)

累積報告数:75例(検査診断例52例、臨床診断例23例)

麻しん12例[麻しん(検査診断例8例、臨床診断例2例)、修飾麻しん2例]

感染地域: 千葉県4例、広島県2例、埼玉県1例、国内(都道府県 不明)4例、フィリピン1例

年齢群:0歳(1例) 1歳(1例) 5~9歳(2例) 15~19歳(1例)

25~29歳(4例),30~34歳(3例)

累積報告数:119例[麻しん(検査診断例97例、臨床診断例12例) 修飾麻しん10例]

(補)2013年第8週から2014年第7週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎2例(感染地域(感染源):北海道1例(不明)、国内(都道府県不明)1例(不明)、エキノコックス症2例(多包条虫2例_感染地域:北海道1例、国内(都道府県不明)1例、デング熱1例(感染地域:インドネシア)、急性脳炎6例(インフルエンザウイルスA(H1N1)1例_年齢群:10代.インフルエンザウイルスA型3例_年齢群:1歳(1例)、10代(1例)、20代(1例).アデノウイルス1例_年齢群:3歳.病原体不明1例_年齢群:8歳入劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例(50代(1例.死亡)、60代(1例)、70代(1例.死亡)、侵襲性髄膜炎菌感染症1例(感染地域:大阪府_年齢群:60代)などの報告があった。

- 1.21

- 1.11

- 0.95

平均 - 1SD

- 1.25

- 1.37

- 1.69

- 1.68

平均 - 2SD

- 2.00

- 2.18

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

1.05



- 0.03

- 0.45 ■



SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

平均 + 2SD

平均 + 1SD

0.30

インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は大分県(49.33)福井県(43.16)福岡県(42.91)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は719例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(56例)1~9歳(254例)10代(51例)20代(13例)30代(14例)40代(21例)50代(35例)60代(58例)70代(96例)80歳以上(121例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの)

RSウイルス感染症の報告数は1,162例と第5週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや 多い。都道府県別の上位3位は島根県(2.26)、宮崎県(1.53)、石川県(1.28)である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(6.60)新潟県(5.59)富山県(4.66)である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(16.06) 宮崎県(13.61) 鹿児島県(13.38)である。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は石川県(3.62)沖縄県(2.35) 佐賀県(2.09)である。

手足口病の定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は熊本県(0.98) 宮崎県(0.78) 福岡県(0.32)である。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.12)長崎県(0.09)佐賀県(0.04)である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は熊本県(0.14) 佐賀県(0.13)である。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.14)、富山県(1.00)、栃木県(0.86)である。

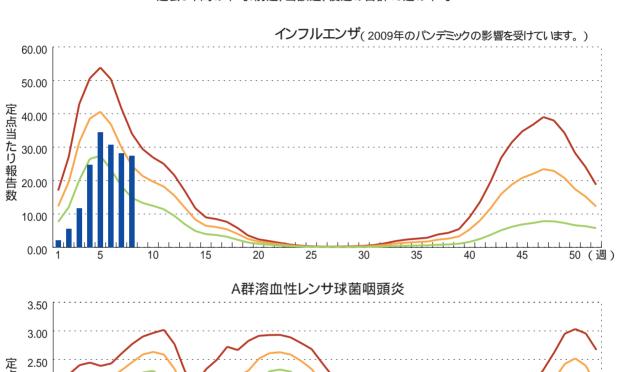
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では31都道府県から57例報告があり、年齢別では0歳(10例)、1~4歳(40例)、5~9歳(2例)、10代(2例)、50代(1例)、60代(1例)、70歳以上(1例)であった。

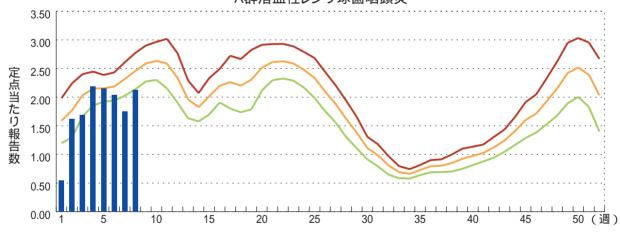
図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2014年第8週)

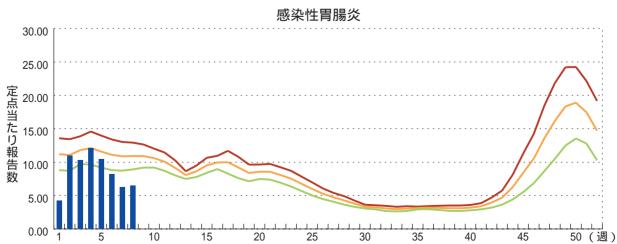
青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



*過去5年間の平均:前週、当該週、後週の合計15週の平均







Ministry of Health, Labour and Welfare / National Institute of Infectious Diseases



注目すべき感染症

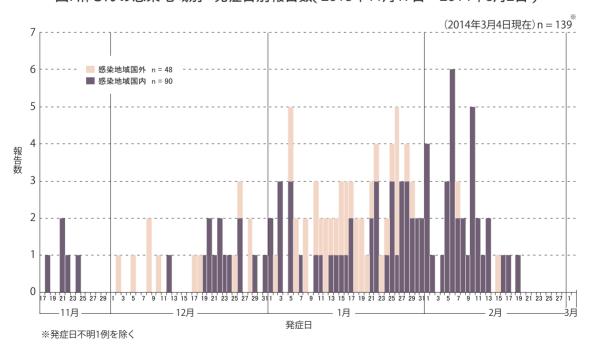
2013年第48週~2014年第8週の麻しん発生状況

麻しんの2014年第1~8週(2013年12月30日~2014年2月23日に診断されたもの)の累積報告数は119例であり、麻しん速報グラフ第8週: http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/diseases/measles/measles2014/meas14-08.pdf) 昨年同時期の3.3倍である。2014年の麻しんウイルスの遺伝子型は83例で報告されている、2014年2月28日現在)。詳細は「麻疹ウイルス分離・検出状況: http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html」などを参考にしていただきたい。

2013年第48週~2014年第8週(2013年11月25日~2014年2月23日)に診断された麻しん(2014年3月4日集計)は139例であり、前年同時期の48例の2.9倍であった。性別では男性73例、女性66例であり、平均年齢は15.2歳(中央値11歳、4カ月~51歳)であった。2014年第8週には麻しん脳炎が1例報告された(本号3ページ「発生動向総覧」参照)。遺伝子型別が判明したものが75例含まれ、B3型72例、D8型2例、D9型1例であった。

この間の都道府県別の報告数は京都府25例、千葉県17例、東京都16例、埼玉県14例、神奈川県12例、愛知県11例、広島県9例、兵庫県8例、大阪府6例、岡山県4例、茨城県、宮崎県各3例、静岡県、山口県、福岡県各2例、新潟県、長野県、三重県、滋賀県、沖縄県各1例であった。感染地域は国内が90例(65%)、国内または国外(フィリピン)が1例(1%)、不明1例(1%)であり、国外が47例(34%:フィリピン38例、インドネシア、スリランカ各2例、インド、オーストラリア、グアム、米国、ベトナム/マレーシア各1例)と報告され、フィリピンが最多であった(図)。ワクチン接種歴別報告数では、139例中接種歴のない、または不明の症例が114例(82%)であった。

図. 麻しんの感染地域別・発症日別報告数(2013年11月17日~2014年3月2日)



麻しん報告数は2013年第48週以降増加傾向が続いている。2014年第4週までは海外からの輸入症例の割合が高かったが、その後国内感染例の割合が高い。感染地として海外が推定されていた症例の、2013年第1~47週の割合は7.6%(16/210)であったが、2013年第48週~2014年第4週では41%(28/68)に増加し、2014年第5~8週は27%(19/71)と低下した。これは、一旦輸入例として入ってきた麻しんウイルスが、地域によっては国内流行しつつあることを示唆しており、憂慮される状況である。医療機関内での感染が疑われる症例が、少なくとも7例報告されている。

麻しんは、年齢にかかわらず命に関わる重篤な感染症である。また、特異的な治療法はないものの、予防接種で予防可能な感染症である。我が国は2012年までの麻しん排除を国としての目標に掲げ、2007~2008年頃の10代を中心とする患者発生の状況から約97%の減少を達成し、2015年の麻しん排除認定の取得を次の目標としている。今後も海外からの輸入例への監視を行うと共に、輸入例からの国内高次感染に対する警戒が重要である。そのためには、「一例出たらすぐ対応」の原則に則った迅速な疫学調査の実施が鍵であるとともに、感受性者、特に定期接種(1歳、小学校就学前1年間)対象者における麻しん含有ワクチン(原則として麻しん風しん混合ワクチン)接種の徹底が必要である。また、医療従事者や教育・福祉関係者において、2回の麻しん風しん混合ワクチン接種を受けていない方においては、その方自身の生命の危険を回避するためにも、任意接種であってもワクチン接種の実施が推奨される。海外への渡航者は、自分のワクチン接種歴を確認の上、必要なワクチン接種を行い、麻しんウイルス(混合ワクチンにより風しんウイルスも)を日本へ持ち込まないことが大切である。

今後は、医療機関における発熱・発疹者に対する聞き取りの工夫として、麻しんが発生している国への渡航歴や麻しん様患者との接触歴、予防接種歴などの確認を慎重に行うことが望まれるのみならず、国内で麻しん患者の報告がある地域においては特に、医療機関における院内感染対策の徹底が重要である。発熱・発疹などの麻しん様患者との接触がある方が、麻しんを疑われる体調不良を自覚した場合には、二次感染防止のため、麻しんの疑いがあることを予め医療機関に電話で伝えた上で受診することが望ましい。空気感染によって伝播し、重症度も高い、しかしワクチンにより予防可能な麻しんが再び国内で流行しつつあることへの厳重な警戒をお願いしたい。

麻しんのこれまでの発生状況や疾患の説明は、http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html をご参照ください。

国立感染症研究所感染症疫学センター

高橋琢理 砂川富正 木下一美 加納和彦 齊藤剛仁 有馬雄三 伊東宏明 中島一敏 八幡裕一郎 新井 智 佐藤 弘 多屋馨子 大石和徳



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html)からの引用です。

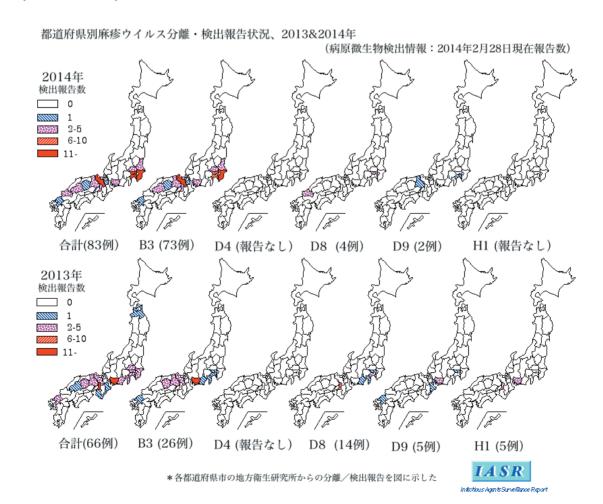
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2014年2月28日現在報告分)

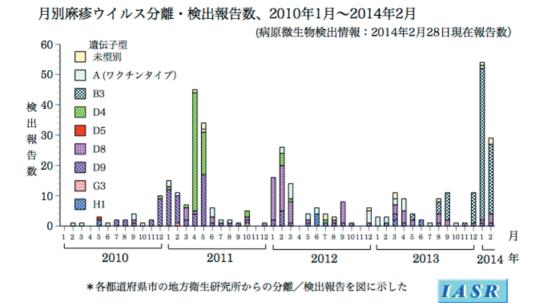
麻疹ウイルス 2013~2014年

2014年1~2月までに、麻疹ウイルスの分離・検出が計83例報告されている。遺伝子型の内訳は、B3型が73例(京都府16例、千葉県12例、東京都、神奈川県各10例、大阪府5例、埼玉県、愛知県、広島県各4例、兵庫県3例、茨城県2例、滋賀県、岡山県、福岡県各1例)D8型が4例(東京都、山口県各2例)D9型が2例(神奈川県、兵庫県各1例)この他にA型(ワクチンタイプ)1例、未型別3例。このうち渡航歴がある症例からの分離・検出が、B3型29例(フィリピン28例、米国1例)D8型が2例(インドネシア、ベトナム/マレーシア各1例)D9型が1例(インドネシア)報告されている。

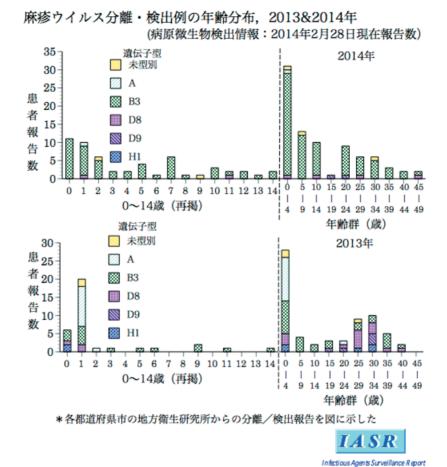
ちなみに2013年の麻疹ウイルスの分離・検出は計66例報告されている。遺伝子型の内訳は、B3型が26例(愛知県14例、京都府4例、兵庫県、岡山県各2例、東京都、神奈川県、静岡県、福岡県各1例)、D8型が14例(大阪府9例、神奈川県3例、東京都、静岡県各1例)、D9型が5例(愛知県2例、東京都、三重県、福岡県各1例)、H1型が5例(大阪府3例、愛知県2例)、この他にA型(ワクチンタイプ)13例、未型別3例。



Infectious Agents Surveillance Report



2013年12月から、フィリピンへの渡航者からのB3型の検出が増加している(本号11ページ「速報」参照)。また、2013年には、D8型による疫学的リンクが疑われた複数自治体での広域散発事例(IASR速報: http://www.nih.go.jp/niid/ja/measles-m/measles-iasrs/4211-pr4072.html)や、風疹流行下に風疹と診断された後、検査診断により麻疹ウイルスが検出され麻疹と判明した例(IASR速報: http://www.nih.go.jp/niid/ja/measles-m/measles-iasrd/4071-pr4054.html)などの報告がある。



麻疹ウイルス分離・検出速報は http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html を参照ください。



フィリピン渡航者からの麻疹ウイルス遺伝子型B3の検出 - 川崎市

現在、わが国では麻疹排除に向けた取り組みが進んでおり、川崎市においても麻疹含有ワクチン接種の推奨や検査診断の推進など総合的な対策が進められているところである。市内における麻疹の検査確定例は、2012年は0例、2013年は1例(遺伝子型D8)のみであった。しかしながら、2014年1月に届出のあった川崎市内在住者3例全例から麻疹ウイルス遺伝子型B3が検出され、いずれもフィリピン渡航歴があったため、概要を報告する。

症例1:生後9か月の男児で、2013年12月15日~2014年1月1日までフィリピンに渡航していた。2014年1月8日に発熱、咳、鼻汁、1月12日に発疹を認め、1月14日に医療機関を受診し、咽頭ぬぐい液、尿および血液を採取され入院となった。同居の兄は2回の麻疹含有ワクチン接種歴があったが、兄以外の家族にワクチン接種歴や麻疹罹患歴が不明の濃厚接触者がいたにもかかわらず、二次感染者の発生はなかった。また、感染可能期間中に、入院医療機関以外の医療機関にも受診歴があったため、管轄の区役所保健福祉センターより当該医療機関への情報提供と注意喚起を行った。その後の調査では、院内感染例や周囲への拡大は確認されていない。

症例2:12歳の女児で、2013年12月20日~2014年1月4日までフィリピンに渡航していた。2014年1月12日に発熱、1月14日に発疹を認め、市内医療機関を受診した。児は2回の麻疹含有ワクチン接種歴があり、典型的な麻疹の発疹とは異なることから、当初は水痘と診断されていた。しかしながら経過中に色素沈着を認め、フィリピン滞在中に麻疹と診断された患者との濃厚接触があり、曝露から発症までの期間が潜伏期間と一致することから、麻疹疑い例として1月16日に咽頭ぬぐい液、尿および血液を採取された。管轄の区役所保健福祉センターが積極的疫学調査を実施したところ、児は発症の2日前まで登校しており、同学年にワクチン未接種者が2名いることが判明したが、家族を含む接触者から二次感染者の発生は認めなかった。

症例3:33歳の女性で、2013年12月23日~2014年1月11日までフィリピンに渡航していた。2014年1月12日より発熱、1月15日に発疹を認め、1月17日に医療機関を受診し1月22日に咽頭ぬぐい液および尿を採取された。同居の子どもはワクチン接種歴があったが、夫はワクチン接種歴、麻疹罹患歴とも不明であった。また、区役所保健福祉センターによる調査の結果、感染可能期間内に他区の医療機関を受診していたことが判明し、医療機関を管轄する保健福祉センターから、情報提供と接触者に対する注意喚起およびワクチン接種の啓発を行った。その後の調査では、接触者からの二次感染者の発生はなかった。

本症例は発症前日にフィリピンから帰国しており、機内や空港周辺ならびに空港からの利用交通機関等での感染拡大を懸念して、本市の感染症担当者より千葉県、国立感染症研究所(感染研)感染症疫学センターおよび厚生労働省(厚労省)健康局結核感染症課に情報提供を行った。

川崎市健康安全研究所において、上記3例から採取された検体を用いてRT-PCR法による H遺伝子およびN遺伝子の増幅を試みた結果、すべての検体から麻疹ウイルスN遺伝子が検出 された。N遺伝子のDNAシークエンス解析では3例の遺伝子配列は100%の相同性を示し、系統 樹解析の結果、B3型のクラスターに属することが確認された。

B3型は近年、主にアフリカで流行が見られていた株であったが、2013年以降フィリピンでも大きな流行が見られ、フィリピン保健省によると、2013年1月1日~12月14日までに死亡例12例を含む1,848例の麻疹症例報告があった1。またWHO西太平洋地域事務局によると、2013年のフィリピンにおける麻疹症例総数は死亡例26例を含む2,417例と報告されている2。わが国におい

ても、2014年2月5日現在、B3型は35件と他の型に比べ多く検出されている³)。また、2013年12月以降にB3型と診断された患者19例中、フィリピン渡航歴のあるものは16例にも上り、フィリピンでの感染リスクの大きさを示している。オーストラリアおよびニュージーランドにおいても、フィリピン、インドネシア、タイ、インド、スリランカ等アジア旅行の帰国者から麻疹患者が多数発生しており⁴)、西太平洋地域において遺伝子型が判明した麻疹症例のうちB3型の報告は、2012年はわずか8件であったにもかかわらず、2013年には137件と急増している²)。

現在、フィリピンをはじめとするアジア、オセアニア地域で麻疹ウイルスに感染するリスクは非常に高くなっており、今後は海外渡航者による輸入麻疹例の増加、さらには国内での二次感染の可能性も危惧される。

今回の3事例においては、市内の各区役所保健福祉センターが協力して積極的な疫学調査を行い、本庁や健康安全研究所と情報共有しながら同時に対策にも着手することができた。さらに、感染研感染症疫学センター、厚労省健康局結核感染症課、成田空港のある千葉県など他機関との情報共有や連絡を密に行うことで、今後の対策にもつなげることができたと考える。

感染症の拡大に境界線はなく、強い感染力を持つ疾患の拡大防止対策には関係各所の連携が非常に重要である。今回の麻疹ウイルス遺伝子型B3のように全国的に感染者が確認される場合には、速やかに接触者の洗い出しや疫学調査を行い、その情報を自治体の枠を超えて各種関係機関と共有することで感染の拡大防止に努めることが必要である。

参考文献

- Republic of the Philippines Department of Health, National Epidemiology Center, Weekly Disease Surveillance Report: 2013 Morbidity Week 50 http://nec.doh.gov.ph/images/dsr2013/weekdsr50.pdf
- 2) WHO Western Pacific Region Office (WPRO), Measles-Rubella Bulletin Vol 8 Issue 1 (January 2014)
 - http://www.wpro.who.int/immunization/documents/MRBulletinVol8Issue01.pdf
- 3) IASR 麻疹ウイルス分離・検出状況 2013~2014年 http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html
- 4) Department of Health, Victoria, Australia, Measles in returned travellers Philippines, Bali, Thailand, India and Sri Lanka
 - http://www.health.vic.gov.au/chiefhealthofficer/advisories/advisory-2014-01-measles-returnedtravellers.htm

川崎市健康安全研究所

石川真理子 中島閱子 松島勇紀 駒根綾子 清水英明 大嶋孝弘 丸山 絢三崎貴子 岩瀬耕一 岡部信彦

川崎市川崎区役所保健福祉センター

小河内麻衣 占部真美子 瀧澤浩子 雨宮文明

川崎市幸区役所保健福祉センター

村木芳夫 田巻いづみ 林 露子

川崎市多摩区役所保健福祉センター

長妻由希子 大原千恵 吉岩宏樹 西村正道 林さわ子

川崎市健康福祉局健康安全部健康危機管理担当 小泉祐子 平岡真理子 瀬戸成子

(IASR 2014年4月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



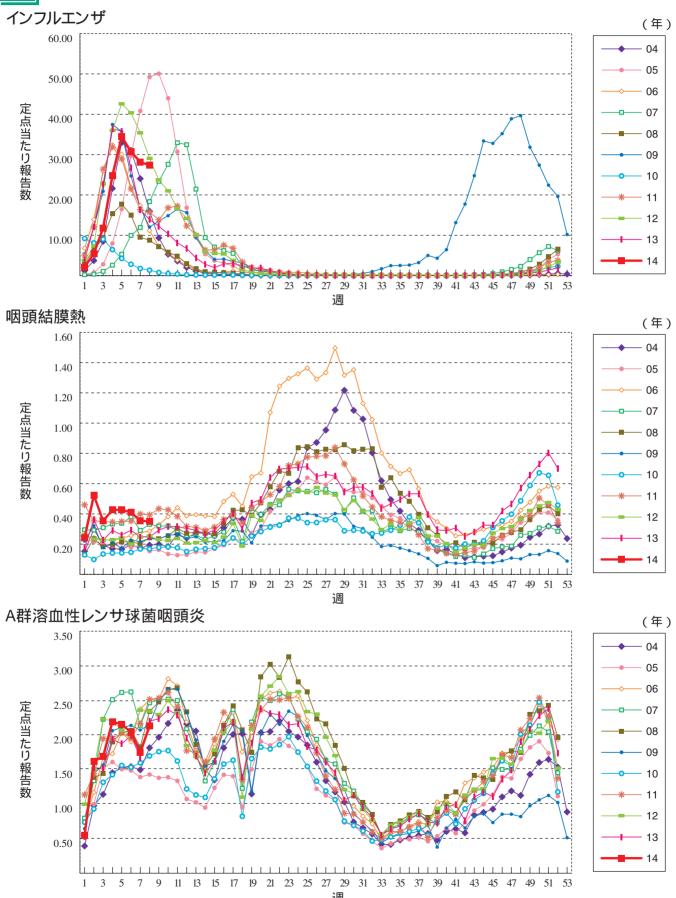
感染症の話

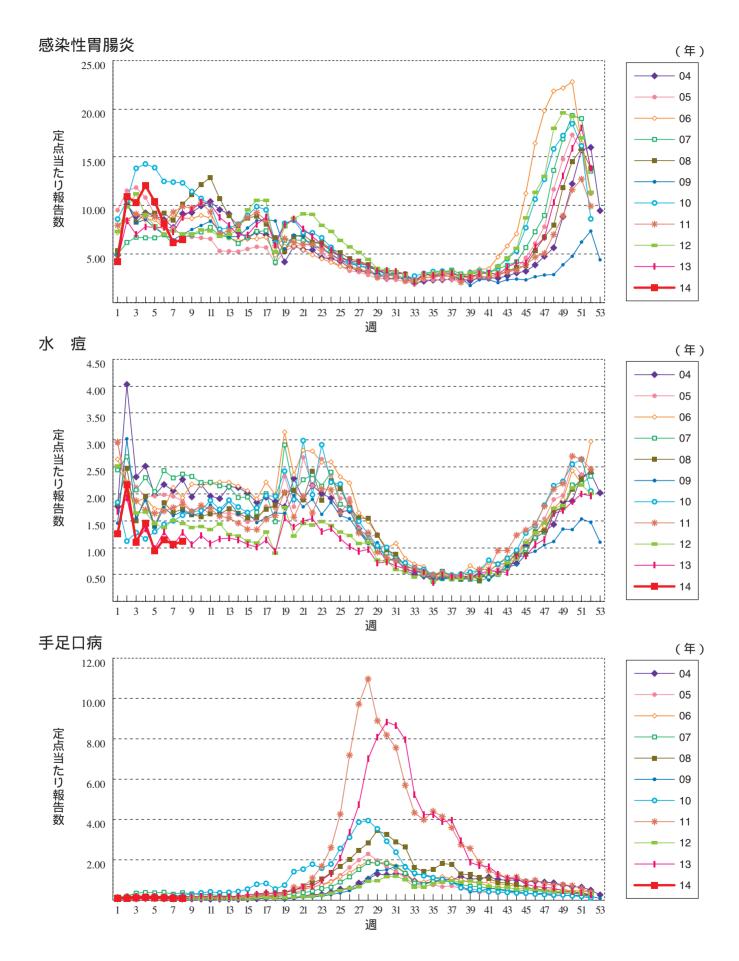
今週はお休みさせていただきます。 「感染症の話」過去の掲載分については http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia.html でご覧いただけます。

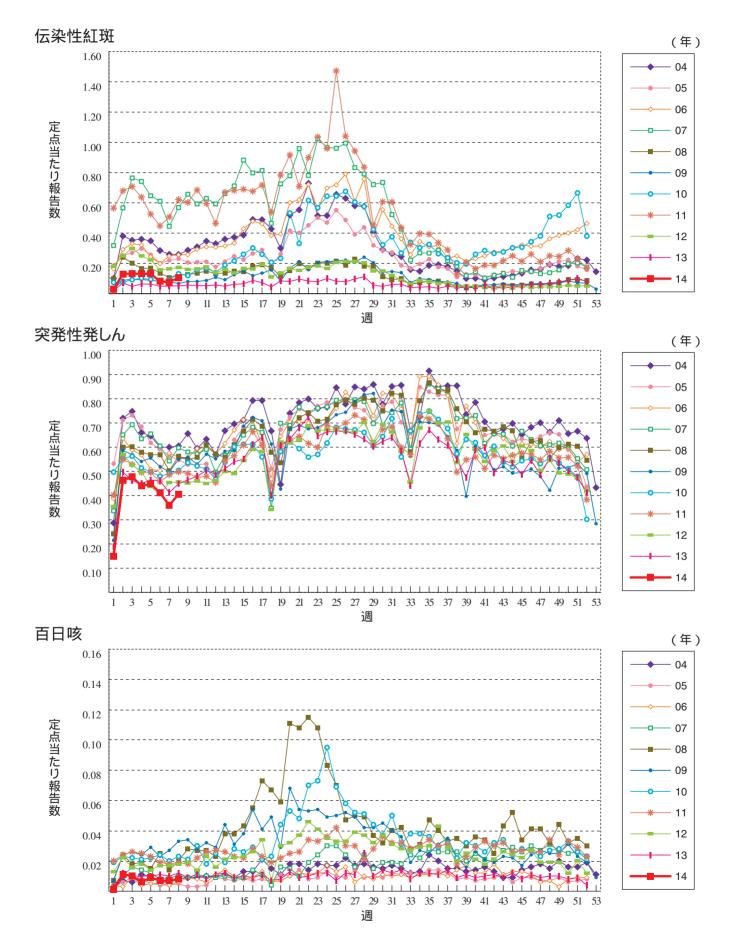


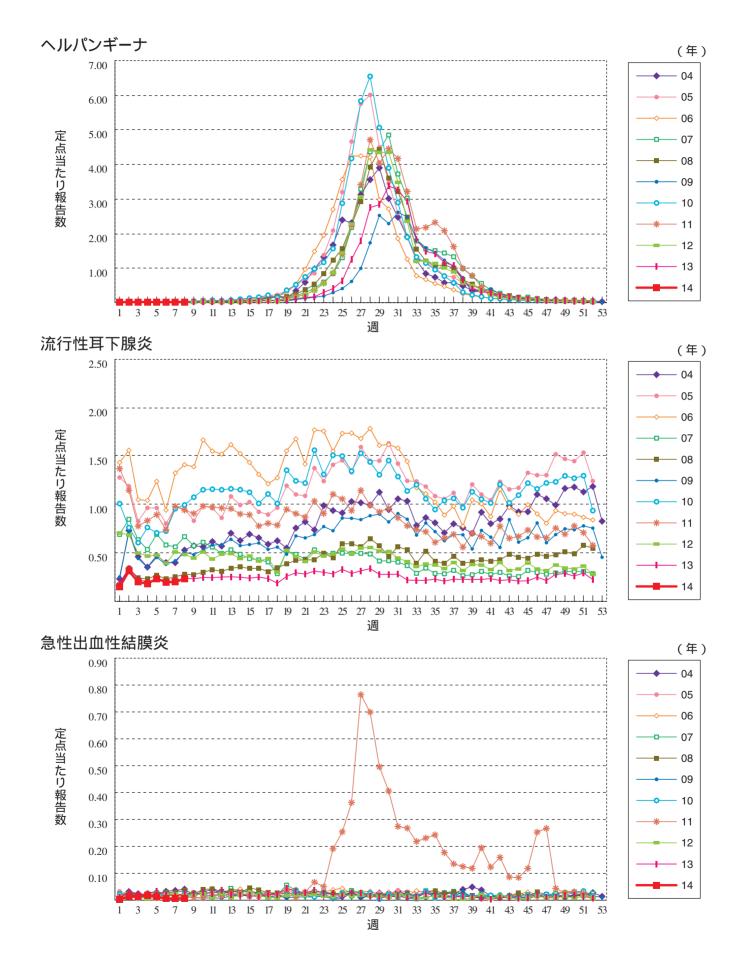


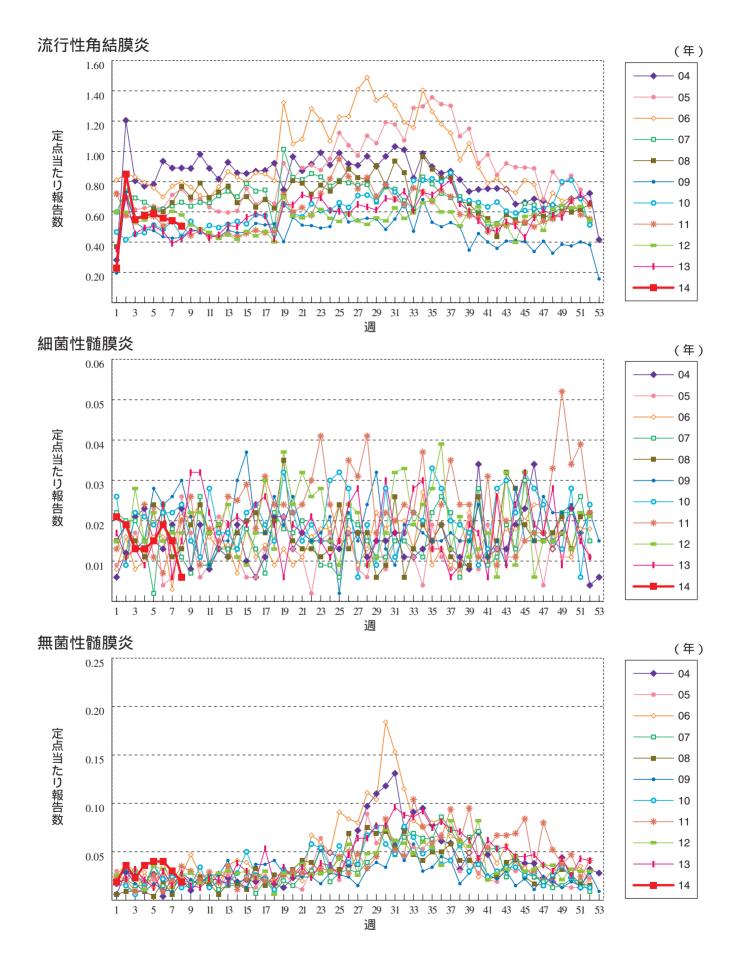
グラフ総覧(8週)

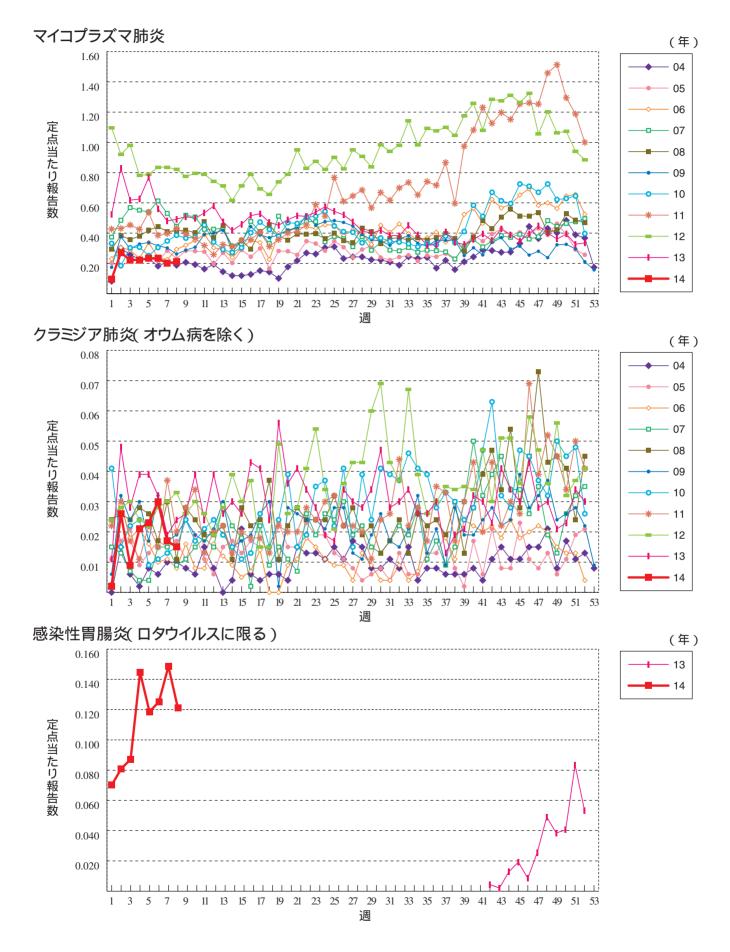
















Infectious Diseases Weekly Report Japan



8週のデータ

注)表中の報告数は2月26日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

形形理		エボラと	出血熱	クリミ ・コンゴ	ミア 出血熱	痘そ	÷	南米出	血熱	ペス	۲	マールブ	ルグ病	ラッヤ	対熱	急性灰白	白髄炎	結	核
お辞報		報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
書会照	数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	355	2930
音響無	上海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	80
	森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	36
以田県	手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	37
世帯線	宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	52
福島県	は田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	16
	北県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	22
振木県	島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	44
群馬県	城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	49
地名	f木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	45
東京都	拝馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	32
東京部	活県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	142
神奈川県	葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	179
新潟県	京都																	68	423
當山県 1	神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	231
石川県	「潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	42
福井県	山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	24
世代の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	 训県	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	3	23
世報報	計県	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	1	21
岐阜県	 ↓梨県	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	1	7
岐阜県	 野県	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	-	5	33
受知県 1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	10	54
三重県		-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	13	77
 滋賀県 こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	221
 滋賀県 こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	3	38
京都府		-	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	4	29
大阪府		-	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	6	65
兵庫県		-	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	-	15	178
奈良県		-	-	_	-	_	_	_	_	_	-	_	-	_	_	_	-	9	106
和歌山県		-	-	_	-	_	_	_	_	_	-	_	-	_	_	_	-	4	32
鳥取県			_	_				_		_		_		_		_	_	3	29
島根県				_						_				_		_		1	15
岡山県																			13
広島県																		1	40
山口県 -																		7	51
徳島県																		4	29
香川県 -																		3	15
愛媛県 -																			20
高知県 -																		6	28
福岡県 -																		1	18
佐賀県 -																		20	118
長崎県 -																		4	28
熊本県 -																			52
大分県 -																		1	
宮崎県																		-	12
																		4	30
椛パ馬宗																		3	21
 																		7	35 38

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

# 1		ジフテ	リア	重症急呼吸器症		鳥イン エンザ(I	フル H5N1)	コレ	ラ	細菌性	赤痢	腸管出大腸菌原	出血性 感染症	腸チ	フス	パラチ	フス	E型肝	
地神師と		報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
高級元 1 1 1 1 1 1 1 1 1	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	6	54	-	7	-	1	2	17
当時に	北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2
	青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採用照	岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
世帯には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
本の	秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
一種	山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	1
本語	栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
中	群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
神奈川県	千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	2
新潟県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	4	-	-	1	4
審山県 1	神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
日	新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県 - 1	福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県 - 1	山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県 - 1	長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
受知県 1 1 1 1 2	岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
接触解	愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
京都府	三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
大阪府		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県 - 1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	-	2	-	1	-	-
和歌山県	兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阿山県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
広島県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
山口県		-	-	-	-	-	-	-	-	-			2	-	-	-	-		
徳島県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県 -		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県 2 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県 -		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
長崎県 -		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-
熊本県 -		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
大分県 -		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県 -		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県 1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別 2014年8週

一	ウエスト:		A型	 肝炎	エキノコ・	ックス症	黄	熱	オウム	 ∆病	オムスク	出血熱	回帰	計熱	キャサ 森 材	 ヌル : 病	Q	熱
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	15	54	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	5	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	1	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-
宮崎県 鹿児島県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

110 以 3 系包	狂力		コクラ	シジ	サル	· 痘	重症熱性	血小板	腎症候性	出血熱	西部ウ	マ脳炎	ダニ媒织	介脳炎	炭	疽	チクング	ニア熱
	報告数	累積	オイデ報告数	ス症 累積	報告数	累積	減少症 報告数		報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	要:
	+1X 🗆 🗓	永恒	+1X 口 XX				+1X 🗆 3X						北口玖	分假	北口玖		北口奴	永恒
総 数	-	-	-		-		-	1	-		-	-	-	-				-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県			-				-		-	-			-					-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県 山形県	-		-		-				-		-	-	-		-		-	-
福島県												-	-					
茨城県	-				-		-	-			-		-				-	-
栃木県																		
群馬県					_	_					_							-
埼玉県																		
千葉県									_									
東京都																		
神奈川県																	-	_
新潟県		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-
富山県	-	_	-	-	_	-	_	-	_	_	-	-	-	_	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4.2 点	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県 京加県	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県 佐賀県	-	-	-		-		-	-	-	-	-		-	-		-		-
佐賀宗 一一 長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県 無本県	-		-		-	-				-	-	-		-	-	-	-	-
照本県 一大分県	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-
宮崎県								1						-			-	
名呵宗 鹿児島県								<u>'</u>										
沖縄県																		-
/下爬示																		

*鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

大阪府子 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
商森県	
宮城県	 ·
宮城県 1 1 1 1 1 2	 - - -
秋田県 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
山形県	 · -
福島県	
茨城県 - 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
栃木県 - 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
群馬県	
埼玉県 - 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
干葉県 - 3 1 8 <t< td=""><td> </td></t<>	
東京都 - - 1 8 -	
神奈川県 1	
新潟県	
富山県	
石川県	 -
福井県	 -
山梨県	
長野県	
岐阜県 - - - 1 -	
静岡県 - 1 -	 -
愛知県 2	 -
三重県 - - - 1 -	
滋賀県 -	
京都府 -	 -
大阪府 - - 1 3 - - - - - - - - - 兵庫県 - - 1 1 - - - - - - - - - - 奈良県 - - - - - - - - - - - - - - - 和歌山県 - 2 -	
兵庫県 - - 1 1 -	 -
奈良県 -	
和歌山県 - 2	 -
鳥取県	
島根県 1 1 1	
岡山県	
広島県 - 1	
山口県	
徳島県 - 1	 -
香川県	 -
愛媛県	 -
高知県	 -
福岡県 1	 -
佐賀県	 -
長崎県 2 2 2	
	 -
大分県	
	 -
鹿児島県 1 11	-

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別 2014年8週

	鼻	疽	ブルセ	:ラ症	ベネズ ウマ!	ベエラ 脳炎	ヘンドラ' 感 染	ウイルス : 症	発しんき	チフス	ボツリ	ヌス症	マラ	リア	野兎	病	ライム	太病
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

報告数・累積	報告数 , 兆	疾病・都:	道府県別															2014年8週
	リッサウ感染		リフトハ	レー熱	類鼻	植	レジオ	ネラ症	レプトス	ピラ症	ロッキ 紅 斑		アメーノ	「赤痢	ウイルス	性肝炎*	急性脳	炎**
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	21	155	-	2	-	-	10	125	2	31	2	85
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	5	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	3	-	1	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	6	-	1	-	6
 千葉県	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	2	-	1	1	14
東京都	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	20	-	7	-	8
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	1	-	-	1	9	1	3	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	_	_	_	_	_	_	6	_	_	_	_	_	_	-	1	_	-
福井県	-	_	_	_	_	_	_	3	_	_	_	-	_	_	-	_	_	-
山梨県	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	1	_	_	_	-
長野県		-	-	_		_	-	4	-	-	-	-	1	2	-	1	-	1
岐阜県	-							4						2				1
静岡県	_						1	4					-	3	_	1	1	1
愛知県					_	_	4	7		_	_		1	12		1	_	2
三重県							2	4			_		-	_	_		_	1
滋賀県	_													1	_			1
京都府							1	1			_			3				1
大阪府	_						1	9						12	_	2		5
兵庫県	_						1	9		-	-		2	5	_	2		1
奈良県								2			-			1	-		_	2
和歌山県	_							1			_		_	_	_		_	_
鳥取県	_							2			_		_	1			_	1
島根県	_							1							_		_	_
岡山県	_							6					_	1	-	1		3
広島県		-						4			-		-	5	_	1	_	1
山口県		_									_	_	-	1	_	-	_	2
徳島県																		-
香川県								1								1		
愛媛県								1						3		2		
高知県								<u>'</u>							1	1		
福岡県								6						7	-	-		1
佐賀県							1	1						-				-
長崎県							<u>'</u>	<u>'</u>										
長崎県 熊本県		-										-	-					1
大分県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	- 1
	-	-	-	-	-		-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

刊口奴 於恒	:TIX III XX	V/N3 EN/	211371713															20144-0
	クリ スポリシ		クロイツ・ヤコ		劇症型 レンサ球		後天性免 症 何	疫不全 群	ジアルシ	ジア症	侵襲性イエンザ菌		侵襲性亂感 染	態膜炎菌 :症*	侵襲性肺感 染		先天性原 症 候	虱しん 群
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	5	3	18	3	36	15	178	-	6	1	30	-	7	20	285	-	6
北海道	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	6	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	2	10	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	1	-	11	-	-	-	-	-	1	1	9	-	-
東京都	-	3	-	1	1	10	5	56	-	2	-	3	-	1	2	34	-	2
神奈川県	-	-	1	2	-	3	-	9	-	-	-	2	-	1	3	38	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-
富山県	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
富井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	8	-	-
愛知県	-	-	-	1	1	3	-	17	-	-	-	2	-	-	1	18	-	-
三重県	-	2	-	-	-	1	-	2	-	1	1	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	4	26	-	1	-	4	-	1	4	19	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	1	-	-	1	17	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-			-		2		-	-				-			1	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県 	-		-	-	-	1		-	-		-		-		-	3	-	-
広島県	-		1	1	-	-	-	3	-		-		-		1	3	-	-
	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-
受媛県	-	-	-	-	-		-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
高知県	-		-	1	-	-	-	- 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-		-				2	10	-	1	-	2	-	1	-	8	-	-
左賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
長崎県	-	-	-		-		-	1	-		-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	11	-	-

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別

	梅	毒	破傷	·····································	バンコマイ 黄色ブドウ ³		パンコマイ腸球菌児	 シン耐性 ^{感染症}	風し	h	麻し	h	鳥イン エンザ(
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	 累積
 総 数	16	169	1	11	-	-	-	6	12	75	12	119	-	-
 北海道	2	7		1										
青森県							-						-	_
岩手県		1												_
宮城県	2	3	_	_		_	_	_	_	_	_	_	-	-
———— 秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
 山形県	-	3	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
 福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
茨城県	1	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3	-	-
栃木県	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
 埼玉県	-	7	-	1	-	-	-	-	1	5	2	14	-	-
 千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	4	4	17	-	-
東京都	4	56	-	2	-	-	-	1	3	15	1	10	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	2	5	22	2	12	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
 岐阜県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-
愛知県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	9	-	-
三重県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-
大阪府	-	22	-	-	-	-	-	-	-	4	-	6	-	-
兵庫県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-
奈良県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
広島県	-	2	1	1	-	-	-	1	-	-	2	8	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
佐賀県 ———	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県別

報告数・定点	ミ当り報告数	【,疾病		1		1											2014年8退
	インフル	エンザ*	RSウイルス 感染症	咽頭網	結膜熱		溶血性 球菌咽頭炎		上胃腸炎	水	痘	手足	口病	伝染性	上紅斑	突発性	発しん
	報告数 定	皇点当り	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	135579	27.36	1162	1106	0.35	6722	2.13	20527	6.50	3520	1.11	235	0.07	331	0.10	1283	0.41
北海道	8884	39.14	37	35	0.24	529	3.70	278	1.94	191	1.34	9	0.06	3	0.02	35	0.24
青森県	2021	31.58	7	7	0.17	43	1.05	225	5.49	44	1.07	1	0.02	6	0.15	19	0.46
岩手県	1931	30.17	8	14	0.35	83	2.08	316	7.90	42	1.05	-	-	5	0.13	12	0.30
宮城県	2554	27.46	14	4	0.07	183	3.16	395	6.81	42	0.72	2	0.03	29	0.50	33	0.57
秋田県	1035	18.82	2	7	0.20	34	0.97	128	3.66	30	0.86	-	-	1	0.03	7	0.20
山形県	1242	25.88	3	7	0.23	198	6.60	344	11.47	29	0.97	1	0.03	4	0.13	15	0.50
福島県	1957	25.75	55	10	0.22	78	1.73	225	5.00	40	0.89	-	-	1	0.02	16	0.36
茨城県	2648	22.25	15	19	0.26	131	1.77	587	7.93	48	0.65	6	0.08	4	0.05	18	0.24
栃木県	1604	21.11	7	7	0.15	45	0.94	188	3.92	32	0.67	-	-	2	0.04	13	0.27
群馬県	2270	23.16	6	10	0.17	113	1.88	220	3.67	58	0.97	1	0.02	3	0.05	19	0.32
埼玉県	7360	29.44	26	38	0.24	432	2.72	890	5.60	191	1.20	1	0.01	11	0.07	72	0.45
千葉県	5846	27.32	15	21	0.16	343	2.56	759	5.66	175	1.31	2	0.01	18	0.13	45	0.34
東京都	11911	28.50	39	34	0.13	541	2.06	1528	5.81	192	0.73	9	0.03	59	0.22	123	0.47
神奈川県	10018	29.64	45	22	0.11	286	1.37	1138	5.44	196	0.94	14	0.07	48	0.23	80	0.38
新潟県	3288	34.25	28	31	0.51	341	5.59	543	8.90	120	1.97	1	0.02	65	1.07	22	0.36
富山県	916	19.08	13	36	1.24	135	4.66	317	10.93	53	1.83	-	-	26	0.90	12	0.41
石川県	1162	24.21	14	37	1.28	89	3.07	194	6.69	105	3.62	8	0.28	1	0.03	6	0.21
福井県	1381	43.16	14	23	1.05	71	3.23	239	10.86	38	1.73	2	0.09	2	0.09	3	0.14
山梨県	408	10.20	8	-	-	15	0.63	83	3.46	10	0.42	-	-	1	0.04	4	0.17
長野県	2432	27.95	8	9	0.17	90	1.67	313	5.80	69	1.28	2	0.04	-	-	14	0.26
岐阜県	2168	24.92	13	22	0.42	78	1.47	292	5.51	17	0.32	1	0.02	-	-	17	0.32
静岡県	3216	23.14	28	14	0.16	99	1.11	581	6.53	80	0.90	1	0.01	2	0.02	44	0.49
愛知県	6103	31.30	58	65	0.36	309	1.71	1075	5.94	107	0.59	10	0.06	1	0.01	65	0.36
三重県	2555	35.49	6	12	0.27	43	0.96	279	6.20	60	1.33	-	-	-	-	21	0.47
滋賀県	1428		10	5	0.16	42	1.31	200		41	1.28	5	0.16	-	-	8	0.25
京都府	2901	23.59	11	12	0.16	107	1.45	337	4.55	49	0.66	3	0.04	1	0.01	18	0.24
大阪府	5944	19.24	112	63	0.32	373	1.87	1210	6.05	226	1.13	8	0.04	10	0.05	78	0.39
兵庫県	4225		39	38	0.30	147	1.15	849		119	0.93	6	0.05	7	0.05	43	0.34
奈良県		18.17	19	11	0.32	33		112		26	0.76	-	-	1	0.03	8	
和歌山県		13.72	8	3		32		151		38	1.23		0.03	-	-		0.39
鳥取県		18.31	3	17	0.89	76		106		10	0.53	-	-	-	-	9	
島根県		20.97	7	52		46		135		40	1.74	-	-	-	-	14	
岡山県	1821		11	29	0.55	86		387		51	0.96	-	- 0.04	1	0.02	17	
広島県	1760		34	80		110		628		57	0.79		0.01	1	0.01	27	
山口県 徳島県	1730		75	25		181	3.77	441		22	0.46		0.04	3		35	
徳島県	769		12	4		22		148		18	0.78	-	-	-	-	17	
香川県	1049		12	17		49		207		35	1.17	-		-	- 0.02	15	
愛媛県	1693		17	25	0.68	61	1.65		10.27	65	1.76	1		1	0.03	30	0.81
高知県		17.90	11	5		28		243		36	1.20	6		1	0.03	9	0.30
福岡県	8497		107	46		409		935		216	1.80		0.32		0.02	88	
佐賀県 E崎県	1195		15	8		38		134		48	2.09	1	0.04	1		15	
長崎県	2680		24	26		100		252		67	1.52		0.07	1		11	
熊本県	2504		29	31	0.62	103			11.64	67	1.34	49	0.98		0.04	30	
大分県	2861		9	8	0.22	49			16.06	68	1.89	1	0.03	-	-	18	
宮崎県	2048		47	55	1.53	65			13.61	73	2.03	28	0.78	-	0.05	33	0.92
鹿児島県	2060		49	59	1.07	183			13.38	99	1.80	10	0.18	3	0.05	29	0.53
沖縄県	1650	∠ŏ.45	32	3	0.09	73	2.15	149	4.38	80	2.35	1	0.03	4	0.12	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数,疾病・都道府県別

	百	日咳		ヘルパ	ンギーナ	流行性	耳下腺炎		出血性	流行性	角結膜炎	細菌性	髓膜炎*	無菌性	髄膜炎		プラズマ	クラ:		
	報告数	定点	(U	報告数	定点当り	報告数	定点当り		膜 炎 定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り		炎 定点当り	報告数	炎定	
総 数	25	0.0)1	43	0.01	742	0.23	5	0.01	345	0.51	3	0.01	9	0.02	100	0.21	7	' (0.01
 比海道	-		-	-	-	7	0.05			11	0.38	1	0.04	_	-	4	1 0.17	1	(0.04
 青森県			-	-	_	10	0.24			4	0.36	-	_		_	3	3 0.50			-
当手県			-			10	0.25			5						8	3 0.42		-	
			-	-	_	13	0.22	1	0.08	1	0.08	-	_		_	9	0.75			
火田県	1	0.0	03	_		8											1 0.50		_	_
山形県			-	2	0.07	14											1 0.40		_	-
			_			49				8	0.67				_		5 0.71			
克克尔——— 茨城県			-	2		2				13							2 0.15			-
后木県			-			6				7							0.86			
第二十二二 群馬県	1			4		9				16				1			0.13		_	
	1			· ·		34				14		1					3 0.30		_	_
<u></u> F葉県	<u>'</u>		-			45		1		20										
· * * * · · · · · · · · · · · · · · · ·	2			3		33			0.03	11							3 0.12			0.04
申奈川県	1			2		34				34		-					0.10			-
ザボバデ 新潟県	<u>'</u>		-			6				5										0.23
引為宗 富山県			-	2		1				7							5 1.00			-
5川県			-																	_
			-			10 40			· -											
国井県 山利県			-		-					1										
						1				1										
長野県 	1				-	1			-	4							0.18	-		
支阜県 	-		-	-		7			-	3							0.20			
9岡県 	-		-	1		8			-	11		-					1 0.40			
受知県 	2			1		64			-	7		-		-			1 0.29			
重県	-		-	-		1				3		-		-			3 0.33			-
弦賀県 	-		-	-		3		•		2		-		1			0.14			-
京都府	-		-	-		4			-	8		-	-	2	0.29				_	-
大阪府 - · -	3	0.0)2	5		21				9		-	-	-	-		2 0.12			-
兵庫県	-	•	_	1	0.01	29		1	0.03	12		-	-	-	-	2	2 0.18			-
良県	-	•	-	-	-	5			-	4		-	-	-						-
歌山県	-		-	-		1			0.25	-		-			0.09		2 0.18			0.09
鳥取県			-	-	-	3	0.16			2	0.67	-	-		-					
島根県 - · -	-		-	-		-			-	-		-		-	-	4	4 0.50		-	-
可山県			-	-	-	2				6		-	-	-	-					-
広島県	-		-	-		29			-	15		-	-	-	-	1	0.05		-	-
山口県	-		-	1	0.02	10				4	0.50	-	-	-	-				-	-
徳島県 一	-		-	-	-	1	0.04			-	-	-	-	-	-				-	-
訓県			-	-	-	-	-		-	2	0.40	-	-	-	-					
愛媛県			-	1	0.03	18	0.49		-	19	2.38	-	-	-	-					-
5知県			-	-	-	45	1.50		-	-	-	-	-	-	-	4	4 0.50			-
圖岡県	2	0.0)2	5	0.04	86	0.72	1	0.04	17	0.65	1	0.08	1	0.08	2	2 0.15		-	-
左賀県	1	0.0)4	3	0.13	12	0.52			2	0.50	-	-	-	-					-
長崎県	4	0.0)9	-	-	21	0.48			5	0.63	-	-	-	-	2	2 0.17		•	-
熊本県	1	0.0)2	7	0.14	1	0.02			26	2.89	-	-	-	-			1	(0.07
大分県	1	0.0	03	1	0.03	7	0.19			-	-	-	-	-	-					-
宮崎県			-	1	0.03	5	0.14			16	2.67	-	-	1	0.14				-	-
鹿児島県			-	1	0.02	13	0.24		-	2	0.29	-	-	1	0.08				-	-
中縄県	4	0.	12	-	-	13	0.38			6	0.60	-	-	1	0.14	8	3 1.14			-

*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

報告数・定点当り報告数 , 2014年8週 感染性胃腸炎 (ロタウイルス) 報告数 定点当り 0.12 2 0.09

総 北海道 青森県 0.50 岩手県 5 0.26 宮城県 0.08 秋田県 山形県 0.10 福島県 0.14 茨城県 1 0.08 栃木県 群馬県 0.13 埼玉県 千葉県 3 0.33 東京都 2 0.08 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 0.17 1 山梨県 長野県 0.09 1 岐阜県 2 0.40 静岡県 0.10 愛知県 0.29 三重県 滋賀県 0.29 京都府 0.14 大阪府 0.29 兵庫県 0.09 1 0.50 奈良県 和歌山県 2 0.18 鳥取県 1 0.20 島根県 0.13 岡山県 0.20 広島県 0.05 山口県 徳島県 香川県 0.60 愛媛県 高知県 0.13 福岡県 1 0.08 佐賀県 長崎県 熊本県 3 0.20 大分県 宮崎県

鹿児島県

沖縄県

0.08

0.14

報告数・疾病・都道府県別

	2014年8週
	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総数	719
 北海道	35
青森県	7
岩手県	37
宮城県	15
秋田県	13
山形県	23
福島県	15
茨城県	15
栃木県	15
群馬県	21
埼玉県	17
千葉県	11
東京都	41
神奈川県	30
新潟県	23
富山県	16
石川県	16
福井県	21
山梨県	5
長野県	11
岐阜県	20
静岡県	13
愛知県	41
三重県	14
滋賀県	13
京都府	11
大阪府	30
兵庫県	22
奈良県	5
和歌山県	6
鳥取県	8
島根県	8
岡山県	2
広島県	14
山口県	9
徳島県	16
香川県	8
愛媛県	3
高知県	8
福岡県	11
性则宗 ————————————————————————————————————	4
長崎県	5
熊本県 +公県	31
大分県	9
宮崎県	4
鹿児島県	5
沖縄県	12

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数,疾病・都道府県別 2014年8週

	エボラ出	出血熱	マールブル	 ルグ病	ペス			重症急怕	生呼吸器症		SARS)		結	 核	鳥インフルエンザ(H	5N1又はH7N9)	細菌性	 赤痢
	サル	V	サル		プレーリ		イタチア:		タヌ		ハクヒ	シン	ť		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	
兵庫県	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-		-		-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-		-	-	-	-	-			-	-		-		-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県 岡山県	-			-	-	-	-			-	-	-		-	-	-	-	
広島県	-		-	-			-	-	-				-		-	-	-	
山口県																		
徳島県															<u> </u>	-		<u>-</u>
香川県																-		<u>-</u>
愛媛県																-		
高知県	_														_	_	_	
福岡県	_						_								_	_		
佐賀県															<u> </u>			<u>-</u>
長崎県															_			
熊本県																		-
大分県				_		_	_	_			_				_	_	_	
宮崎県															_	_	_	
鹿児島県	-			_		-	-			_					-		_	
沖縄県	_						_								_	_	_	
/ 1 かじバ																		

起生物。思籍起生物 疾病,都道府周别 2014年8週

報告数・累積	聚告数,疾	病・都道	道府県別	2014年8週		
	ウエストナ	イル熱	エキノコッ	ノクス症		
	鳥類	Ĭ	犬			
	報告数	累積	報告数	累積		
総数	-	-	-	-		
北海道	-	-	-	-		
青森県	-	-	-	-		
岩手県	-	-	-	-		
宮城県	-	-	-	-		
秋田県	-	-	-	-		
山形県	-	-	-	-		
福島県	-	-	-	-		
茨城県	-	-	-	-		
栃木県	-	-	-	-		
群馬県	-	-	-	-		
埼玉県	-	-	-	-		
千葉県	-	-	-	-		
東京都	-	-	-	-		
神奈川県	-	-	-	-		
新潟県	-	-	-	-		
富山県	-	-	-	-		
石川県	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-		
山梨県	-	-	-	-		
長野県	-	-	-	-		
岐阜県	-	-	-	-		
静岡県	-	-	-	-		
愛知県	-	-	-	-		
三重県	-	-	-	-		
滋賀県	-	-	-	-		
京都府	-	-	-	-		
大阪府	-	-	-	-		
兵庫県	-	-	-	-		
奈良県	-	-	-	-		
和歌山県	-	-	-	-		
鳥取県	-	-	-	-		
島根県	-	-	-	-		
岡山県	-	-	-	-		
広島県	-	-	-	-		
山口県	-	-	-	-		
徳島県	-	-	-	-		
香川県	-	-	-	-		
愛媛県	-	-	-	-		
高知県	-	-	-	-		
福岡県	-	-	-	-		
佐賀県	-	-	-	-		
長崎県	-	-	-	-		
熊本県	-	-	-	-		
大分県	-	-	-	-		
宮崎県		-	-	_		
白峒木						
鹿児島県	-	-	-	-		

感染症週報 第16巻 第8号 2014年3月7日発行

発 行:国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局:国立感染症研究所感染症疫学センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L: 03-5285-1111 FAX: 03-5285-1129

URL: http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

< 国立感染症研究所 感染症疫学センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医 療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別 区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力 を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて 編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調 査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありま すが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容 に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属します が、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお 受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公 衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断 転載を禁じます。